

「生き抜く力」を育む園小中一貫教育

こども園から始まる一貫教育

日南小学校の開校をきっかけにスタートした小中一貫教育ですが、現在では、こども園も含めた園小中一貫教育へと発展し、こども園、小学校、中学校が相互に連携しながら、目標をひとつに取り組んでいます。今回は、こども園の取り組みについて紹介します。



一貫教育を通して子どもたちに身につけさせたい3つの力と心をしっかりと育てていくために、こども園では以下のような取り組みを進めています。

子どもたちに身につけさせたい力と心

学び続ける力
かかわりあう力
ふるさとを愛する心



こども園で大切にしている取り組み

子どもの自己決定を大切にする。
異年齢の遊びを取り入れる。
地域に親しむ。

例えば、自分で意思決定する場面を増やすことで子どもの主体性を育み、それがやがて小・中学校の学習において「自ら学ぶ」姿へと成長していくことを目指しています。そのほかのことについても、こども園での幼児教育が学校教育の基礎となっていくのです。



小・中学校では、「家庭学習がんばりウィーク」という取り組みがあり、子どもたちは自分で家庭学習を計画し、実行します。もちろん計画には保護者や先生の助言なども必要ですが、「自分で決める」ということがとても大切なのです。

実際、子どもは、自分で決めたことはきちんとやり遂げようとしますし、その姿をほめてあげると、素晴らしい笑顔が輝きますよ。



社会教育あれこれ



地域で、百歳体操で「音読教室」してみませんか！

＜図書館からのお知らせ＞
館内整理休館日 が変わります
毎月 第1水曜日
↓
毎月 第1木曜日

○音読教室とは？

その場に集まったみなさんと、できるだけスピードを合わせて、同じ本を一齐に読みます。

○音読は、なぜいいの？

みんなが集まっておこなう音読教室は、認知症専門医・浦上克哉先生がおすすめる予防策の3つの要素「運動」「知的活動」「コミュニケーション」のすべてが備わっているからです。

○ついていけないか不安…

「間違えたらどうしよう」「遅れたらどうしよう」と不安に思われるかもしれませんが、事前に漢字の読みをみんなで確認しますし、ページごとに進行役の「さん、はい」という掛け声があるので大丈夫です。

○どんなものを読む？

昔話の絵本や詩を読むことが多いです。こんなものを読んでみたい、という希望のものを取り入れることも可能です。

○本は、どうやって用意するの？

文学作品や歌などには著作権があるので、無断でコピーして配ることはできません。鳥取県立図書館が音読用に同じ本をたくさん揃えているので、日南町図書館を通じて借りることができます。

本の準備、当日の進行役など、まずは図書館にお気軽にお問い合わせください。

【問合せ】 日南町図書館 TEL 77-1112

